

令和5年度 日野中央高等特別支援学校「豊かな心の育成」推進プラン

Ⅰ 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
<p>①グランドデザインに基づいた教育活動を展開し、本校にかかわる全ての人にとって優しく、分かりやすい学校を目指します。・一人ひとりの生徒に寄り添い、「やろうとする、やれた!」と実感できる支援・指導を重ねることで、自己有用感、自己肯定感を高めます。・自分の言葉で語ることを通して人とかわり、自分を整え、自分で決めながら学校生活を送る経験を重ねます。・生徒指導、相談支援を充実し、誰もが安心し、豊かな学校生活が送れるようにします。・入学者選抜、進路指導の充実を図ります。</p> <p>②教職員が相互に連携して、組織的な学校運営をします。</p> <ul style="list-style-type: none">・新学習指導要領を見据え、グランドデザインに基づく教育活動を展開し、その取り組みを共有します。・企業、地域との連携を推進し、社会に開かれた教育課程を創造します。	

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野		具体的取組
豊かな心		①一人ひとりが互いに認め合い、自己有用感、自己肯定感を高め、折り合いをつける力を育む全教科等での取組を推進する。 ②全学年でのコーチング、アンガーマネジメントの授業を継続し、自己を理解する力を深め、他者理解へ繋げる。 ③全教員が、スクールカウンセラー、コーディネーター、養護教諭と連携してスクールカウンセリングを充実すると共に、各学年の相談支援担当とコーディネーター、スクールカウンセラーの連携を図る。
担当	特別活動、学習指導、保健安全、生活支援	

2 生徒の実態(「豊かな心の育成」にかかわる問題)

生徒の実態(「豊かな心の育成」にかかわる課題)

卒業後の就労を目指し、多くの生徒は真摯に学習に励んでいる。自己有用感・自己肯定感の低い生徒が見受けられ、人間関係形成に課題をもつ生徒の存在も認められる。自ら判断し、主体的に行動することに課題の」ある生徒もいる。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【多様な集団・場での学びの展開】

- ・「生徒会活動」「部活動」「作業学習」など様々な「異年齢集団活動」展開し、自分と違う考えに触れたり、思いやりの心をもったりする。
- ・学校以外の場での学びを通して、互いを理解し自分の役割等に責任をもって粘り強くやり抜こうとする態度を育てる。
- ・職業学習の一環である産業現場等における実習を通して人との係りわりや社会の一員として果たす役割について考え、自分の生き方や進路に関する現実的な探索を進める。

【特別の教科 道徳を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育】

- ・道徳で本校が取り組むべき内容の柱を「コーチング、アンガーマネジメント、平和教育」とし、一人ひとりにとって必要な資質・能力を育成する。
- ・全ての生徒の個別の教育支援計画、個別の指導計画の作成を通し、生徒一人ひとりに応じた適切な指導や必要な支援を行い、豊かな心を育てる。